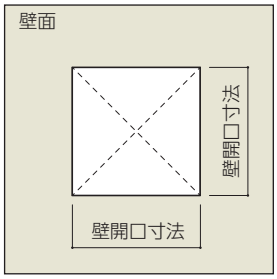
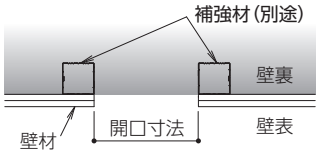
壁面への取り付け

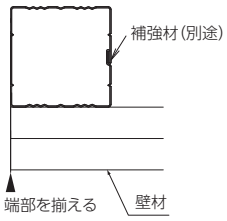
❶製品を取付ける壁面を、前項の別表の寸法を参照し、正確に開口してください。



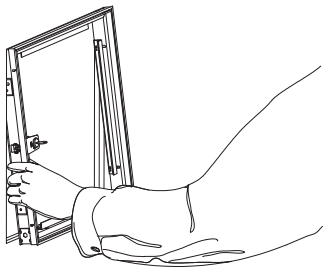
❷補強材を壁面の開口裏側に下図の通りに設置してください。



お願い
補強材の内-内寸法は必ず壁材開口寸法と同じにしてください。



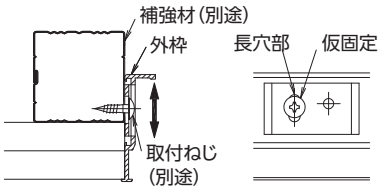
❸製品の開閉方向を確認して壁面開口にはめ込みます。



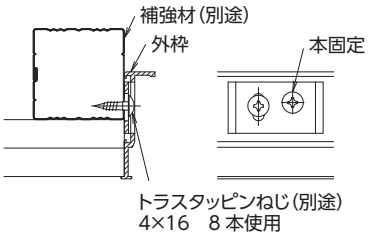
お願い
内枠（扉）は取外さないでください。

❹製品の開閉方向を確認して、下図の通り製品を壁面に固定してください。

① 外枠の長穴部に取付ねじ（別途）で仮固定します。



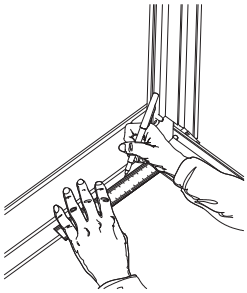
② 外枠をレベル調整し、取付ねじで本固定します。



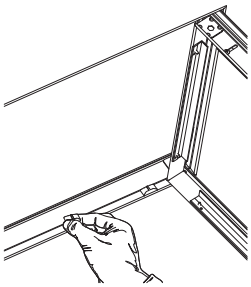
注意
取付ねじが緩んでいたり、締め込みすぎると、外枠が変形し、内枠（扉）が閉まらないおそれがあります。

垂れ下がり防止部品の取り付け

❶外枠下側に垂れ下がり防止材を貼り付ける位置をけがきます。



❷けがいた位置に垂れ下がり防止材を両面テープで貼り付けます。
（□303・□405は2個、□606は3個）取付位置は施工マニュアルを参照ください。



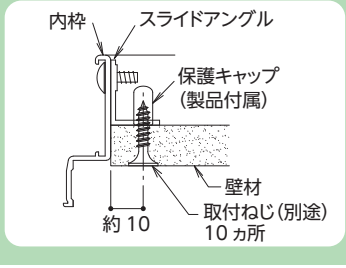
お願い
垂れ下がり防止材を貼り付ける前に、接着面の油分やホコリを取り除いてください。

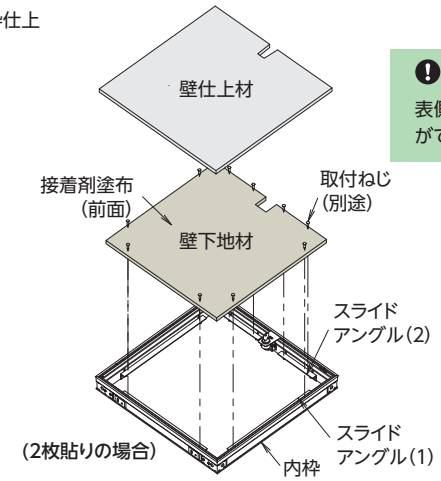
内枠と壁仕上げ材の組み立て

❶壁仕上材を、前項別表の通りに正確に切断し、内枠仕上材を製作してください。

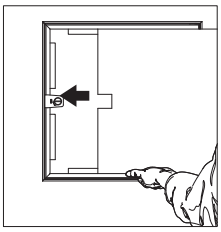
❷壁材を内枠（扉）に固定してください。

お願い
取付ねじは下図のように、端から約10mmの位置で固定してください。

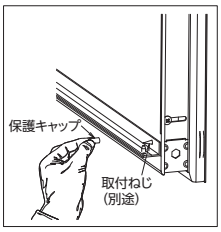




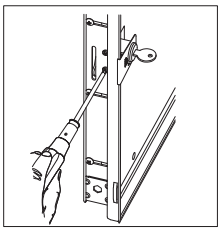
お願い
表側から見た際に、仕上材と内枠（扉）の間に隙間ができないように注意してください。



1 仕上材のはめ込み

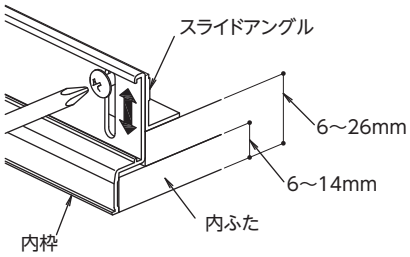


2 スライドアングルの固定



3下地材の固定（接着剤が固まるまで釘またはステープルで仮固定）

❸スライドアングルのねじを緩めて、内ふた仕上材表面と内枠（扉）の目地が同一の面になるように調整して、再度固定してください。



お願い
取り付け完了後に製品を清掃し、ボードの粉、ホコリ、油分を取り除いてください。特に壁の表面に見える部分はきれいに清掃してください。内枠（扉）が開いている時に、踏まないよう注意してください。